

地域活性化シンポジウム 11月5日 質問内容

質問者：シンポジウム参加者(アンケートより)

回答者： 鈴木輝隆氏 江戸川大学教授

Q 1

お三人に質問ですが、地域活性化に若者を参加させる方法は？また、参加させる必要はないですか？

A 1

地域の活性化には若者が参加しないと、地域に元気が出ませんし、地域の文化や歴史が継承されません。地域づくりに、若者が参加するにはきっかけが必要です。楽しい面白いに反応するのが若者です。若者に会やイベントを企画させると、自分たちが何とかしようとする運営も集客もします。若者の参加を願うなら、地域の先輩たちがすべてをおぜん立てするのではなく、命令するのでもなく、企画や方法など若者にすべてを任せ、支援する立場になることだと思います。結果、これまでの地域にはない発想や新しい活動も生まれることも多いと思います。たとえ上手く行かなかったとしても、若者は人間として成長し、若さゆえ再挑戦する機会もあります。地域の先輩たちが若者に寛容になり大人になり、若者のすることに理解を示し励ますことが大事だと思います。

Q 2

大変参考になる話でした。特に鈴木さんのまちづかいカフェはやってみようと思います。

A 2

岡山市では、市民が楽しくやっていました。また、各地に広がっています。

ぜひ、先進事例を参考にし、実現してみてください。

参考：@A@オープンカフェ 岡山まちづかい塾 青空喫茶 <http://michicafe.net/>

(財)ハウジングアンドコミュニティ財団 第5回交流会資料 2009.09.05

<http://www.hc-zaidan.or.jp/josei/koryu/koryukai-shiryo5/13.pdf>

(財)ハウジング&コミュニティ財団の助成金もあります。

* 助成事業募集要項は、<http://www.hc-zaidan.or.jp/josei/josei19/index.html>

Q 3

是非観光に関しての講演を聞かせていただきたい。

A 3

はい。また機会あればお話ししたいと思います。

参考：商店建築 2009年5月号「観光立国宣言！」をご覧ください。(添付)